International Open Innovation Symposium

2026 11.13 Fri. 10:00-17:00

［テーマ］ **知をつなぎ、未来を創る** ー見て、触れて、つなぐ産学の未来ー

日時：10:00-17:00（9:30受付開始）　対象：どなたでもご参加いただけます（参加無料）。

会場：東京科学大学 大岡山キャンパス 西9号館　および オンライン（Zoom）

最寄り駅：東急大井町線・目黒線 大岡山駅 徒歩1分

申込方法：事前にお申込が必要です。右記二次元コードよりお申し込みください。（外部の登録ページへ移動します。）

お問い合わせ：IOIS運営事務局　Email：oi.info@cim.isct.ac.jp

主催：国立大学法人 東京科学大学 産学共創機構・医療イノベーション機構・イノベーションデザイン機構

協賛：トヨタ自動車株式会社　株式会社みらい創造インベストメンツ　三菱地所株式会社
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社　株式会社先端技術共創機構　泉陽興業株式会社　株式会社WiL
株式会社エヌジェイアイ　株式会社Revival Core
株式会社ブロードリーフ　日本材料技研株式会社　東急株式会社　エボニックジャパン株式会社

後援：一般社団法人 蔵前工業会

協力機関：国立大学法人 室蘭工業大学　国立大学法人 九州工業大学　独立行政法人中小企業基盤整備機構
公立大学法人 北九州市立大学 / 川崎市 / 北九州市

Institute of SCIENCE TOKYO

International Open Innovation Symposium 2026

知をつなぎ、未来を創る　ー見て、触れて、つなぐ産学の未来ー

2026 11.13 Fri.
10:00-17:00

[Program]

ディジタル多目的ホール

Session1 開会挨拶＆講演（10:00-11:30）

10:00-10:05 開会挨拶 [東京科学大学 理事長 大竹 尚登]
10:05-10:10 来賓挨拶 [文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課長 北野 允 氏]
10:10-10:30 講演「Visionary Initiatives（仮題）」
[東京科学大学 理事・副学長（イノベーション担当） 古川 哲史]
10:30-10:50 講演「Global Vision Coodination Center（仮題）」
[東京科学大学 執行役副学長（産学官・地域連携担当）／産学共創機構長・教授 大嶋 洋一]
10:50-11:10 講演「AI-Science Nexus(AISNeC)センターのビジョンと目標（仮題）」
[東京科学大学 情報理工学院・教授 ／AISNeCセンター長　篠田 浩一]
11:10-11:30 講演「スタートアップ・エコシステムにおける大学発スタートアップ支援の役割（仮題）」
[東京科学大学 イノベーションデザイン機構長 ／環境・社会理工学院・教授　木村 英一郎]

Session2 各教員の研究内容紹介（13:30-15:30）

13:30-15:30

AI
情報理工学院 特任教授　佐藤 育郎
「セーフティクリティカルな制御システムに向けた信頼性の高いAI基盤の構築」
情報理工学院 教授　小池 英樹
「AI+XRによる人間拡張: スポーツと音楽への応用」

エネルギー
総合研究院ゼロカーボンエネルギー研究所 副所長 教授　小林 能直
「福島第一原子力発電所事故の進展に関する材料科学」
総合研究院ゼロカーボンエネルギー研究所 准教授　近藤 正聡
「液体金属で原子力のごみに挑む―東京科学大発スタートアップのLeadaccel社が目指すADS核変換の社会実装―」

環境社会
環境・社会理工学院 教授　野原 佳代子
「ハイブリッド・イノベーション：科学・技術・芸術・デザインを横断し、つなぐ思考法」
環境・社会理工学院 教授　千々和 伸浩
「経年変状を考慮した鉄筋コンクリート構造物の性能予測評価手法の開発」

Session3 ラボツアー（15:40-17:00）※現地参加のみ・定員あり

15:40-17:00

「AI研究室見学」
情報理工学院　佐藤研究室・小池研究室
「Science Tokyo GXI 大岡山ラボ見学」
「野原研究室見学」
①持続可能な陶芸ワークショップ
②LEGOを使ったミニ体験ワークショップ
「建築・土木研究施設見学」

湯島キャンパス 病院ツアー（13:30-15:30）※現地参加のみ・定員あり

※ラボツアー・病院ツアー6つのうち1つをご選択いただけます。
定員によりご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

メディアホール・コラボレーションルーム

協賛機関・協力機関・協働研究拠点等によるブース展示

産官学の様々なパートナーが集結！
普段は接する機会の少ない専門家や研究者と直接言葉を交わし、
最先端の知見や現場のリアルな熱量に触れられる絶好の機会です。